

平成 29 年度

主要施策の成果に関する説明書 いわて県民計画実施状況報告書 (抜粋)

ゆたかさ・つながり・ひと
～いつよに育む^{はぐく}希望郷いわて～

平成 30 年 9 月

岩 手 県

V 教育・文化

政策項目No26：健やかな体を育む教育の推進

1 みんなで目指す姿

児童生徒が自らの体力や健康に関心を持ち、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付けることにより、体力の向上と心身の健康の保持増進を図っています。

2 政策項目の状況

◎投入コスト

具体的な推進方策	事業数	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の財源内訳		
				国庫	その他	県債
(1) 体力向上や運動に親しむ環境づくり	6	30,768	27,546	27,522	24	0
(2) 健康教育の充実	0	0	0	0	0	0
(3) 指導者の資質向上・授業力向上	0	0	0	0	0	0

※ 再掲事業の予算額等は除いて集計しています。

◎目指す姿指標

指標名	単位	現状値 (H126)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度 (H27)	(H28)
体力・運動能力調査の総合評価※1(5段階:A~E)のA・B・C段階の児童生徒の割合(小学校5年生・中学校2年生)	%	79.7	80.0	80.0	81.3	A	A
「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内の児童生徒の割合(小学校5年生・中学校2年生)	%	85.9	86.5	86.3	86.1	D	A

● 体力・運動能力調査の総合評価(5段階:A~E)のA・B・C段階の児童生徒の割合(小学校5年生・中学校2年生)の達成度は【A】となりました。(小学校78.2%、中学校84.4%)。

● 「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内の児童生徒の割合(小学校5年生・中学校2年生)は、軽度肥満傾向児童を対象とする個別相談指導資料の活用を図っているものの、児童生徒の生活習慣の改善には時間を要することから、達成度は【D】となりました。(小学校85.4%、中学校86.7%)

● 具体的な推進方策指標6指標は、全て「達成」となりました。

【用語解説】

※1 総合評価

スポーツ庁主催の全国調査(対象：小学校第5学年・中学校第2学年)は、新体カテスト(調査8項目)により実施される。個人の結果は、各項目の値を得点化(10点満点)し、8項目を合計した得点(体力合計点)によりA~Eの5段階に評価される。

3 目指す姿を達成するための取組(県の具体的な推進方策)

【推進方策指標の達成度】	【平成30年度目標の達成に向けた推進方策指標の状況】	※グラフの凡方は、5ページ参照																																			
	<p>体力・運動能力向上に係る目標を設定している学校の割合</p> <p>児童生徒の肥満防止に取り組んでいる学校の割合</p> <p>体力・運動能力向上に係る研修等の機会を設定している学校の割合</p>	<p>H30 目標 (%)</p> <table border="1"> <tr> <td>0.0</td> <td>25.0</td> <td>50.0</td> <td>75.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>小</td> <td>620.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>1046.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小</td> <td>1000.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>414.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小</td> <td>103.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>98.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	0.0	25.0	50.0	75.0	100.0	小	620.0				中	1046.2				小	1000.0				中	414.0				小	103.6				中	98.5			
	0.0	25.0	50.0	75.0	100.0																																
小	620.0																																				
中	1046.2																																				
小	1000.0																																				
中	414.0																																				
小	103.6																																				
中	98.5																																				

(1) 体力向上や運動に親しむ環境づくり

◎具体的な推進方策指標

指標名	単位	現状値	計画目標値	年度目標値	実績値	達成度		
		(H26)	(H30)	(H29)		(H27)	(H28)	
237 体力・運動能力向上に係る目標を設定している学校の割合	%	小 89.5 中 65.4	91.0	90.5	98.8	A	A	A
238	%		68.0	67.0	92.6	A	A	A

- 体力・運動能力向上に係る目標を設定している学校の割合の達成度は【A】となりました。

◎推進方策を構成する事業実績

区分	事業名	決算額 (千円)	運動内営指標				成果指標						
			指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI	指標名	単位	目標値	実績値	達成度
社会 関連	運動部活動活性化推進費(体力向上推進事業)【保健体育課】	2,695	派遣要請校数に対する派遣要請校の割合	%	100	100	A	派遣要請回数に対する派遣要請回数校の割合	%	100	100	A	
			委託研究実施校	校	6	5	B	-	-	-	-		
健康	児童生徒の体力向上推進事業費(体力向上課題解決プロジェクト事業)【保健体育課】	1,544 (公費)	委託研究実施校数	校	6	6	A	アドバイザー派遣要請回数に対する派遣要請回数校の割合	%	100	100	A	
			管理運営費(高田高校運動部活動等支援スクールバス運行事業)【教育企画課】	13,268	バス運行台数	台	4	4	A	バス運行回数	回	750	572
健康	いわての学び希望基金被災地生徒運動支援事業【保健体育課】	5,179	支援要請校数に対する支援実施校の割合	%	100	100	A	支援要請回数に対する支援実施回数校の割合	%	100	100	A	
			事業活用学校数	校	11	8	C	事業活用回数	回	143	82	D	
教育	ナリトビック・ナリトビック教育推進事業【保健体育課】	3,221	ナリトビック・ナリトビック教育推進事業実施校	校種	3	3	A	ナリトビック・ナリトビック教育推進事業実施校数	地区	6	5	B	
			派遣要請校数に対する派遣実施校の割合	%	100	100	A	派遣要請回数に対する派遣実施回数校の割合	%	100	100	A	

(2) 健康教育の充実

◎具体的な推進方策指標

指標名	単位	現状値	計画目標値	年度目標値	実績値	達成度		
		(H26)	(H30)	(H29)		(H27)	(H28)	
239 児童生徒の肥満防止に取り組んで	%	小 98.5 中 75.0	100.0	99.5	100.0	A	A	A
240	%		80.0	78.0	95.7	A	A	A

- 児童生徒の肥満防止に取り組んでいる学校の割合の達成度は【A】となりました。

(3) 指導者の資質向上・授業力向上

◎具体的な推進方策指標

指標名	単位	現状値	計画目標値	年度目標値	実績値	達成度		
		(H26)	(H30)	(H29)		(H27)	(H28)	
241 体育・運動能力向上に係る研修等の機会を設定している学校の割合	%	小 - 中 -	87.0	86.0	90.1	A	A	A
242	%		67.0	64.0	66.0	A	A	A

- 体力・運動能力向上に係る研修等の機会を設定している学校の割合の達成度は【A】となりました。

4 政策項目を取り巻く状況

- 平成 29 年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査(スपोर्टス庁 小5・中2調査)によると、体力合算の平均値による全国との比較では、小学校5年生の男子・女子、中学校2年生の男子・女子とも全国平均を上回る状況であり、全て10位前後となっています。
- 平成 29 年度学校保健統計調査(文部科学省調査)によると、小学生・中学生全ての年齢で肥満傾向児の出現率が全国平均値を上回っています。
- 平成 30 年県民意識調査によると、「子どもの体力向上」の重要度は14位、満足度は9位となり、ニーズ度は32位となっており、特に18～19歳のニーズ度が高くなっています。

5 県の取組状況（具体的推進方策の取組状況）

具体的推進方策	取組状況	評価の考え方
① 体力向上や運動に親しむ環境づくり	順調	推進方策指標2指標の達成度が全て「A」であり、「希望郷いわて 元気・体力アップ60 運動 ^{※2} 」などの実施により、体力・運動能力向上に係る目標設定の重要性について理解が深まっており、構成する事務事業も概ね順調であることから、「順調」と判断。
② 健康教育の充実	順調	推進方策指標2指標の達成度が全て「A」であり、改訂された指導資料や啓発資料を活用し、肥満防止への指導に取り組んでいることから、「順調」と判断。
③ 指導者の資質向上・授業力向上	順調	推進方策指標2指標の達成度が全て「A」であり、各学校において各種調査結果を踏まえた授業改善の機会を設定している学校の割合も上昇傾向であることから、「順調」と判断。

- 「希望郷いわて 元気・体力アップ60 運動^{※2}」をキヤッチフレーズに、学校・家庭・地域が連携して、幼児児童生徒が遊び・運動・スポーツに親しむことができる環境づくりに取り組んでいます。
- 健康教育と健康管理、食に関する指導の充実を図るため、学校保健や食育推進に係る各種研修会を開催し、指導者の資質向上・指導力向上に継続的に取り組んでいます。
- 体力向上や運動部活動に係る指導者研修会を開催し、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有することの重要性について共通理解を図るとともに、効果的な指導の普及に取り組んでいます。
- 県の取組状況の全体評価としては、3つの推進方策が全て「順調」であり、「順調」と判断しました。

【用語解説】

※1 希望郷いわて 元気・体力アップ60 運動

※2 希望郷いわて県体、希望郷いわて大会の開催を契機として、児童生徒が1日に合わせて60分以上運動（遊びや生活行動を含む）やスポーツに親しむことを目指した取組の総称。

6 他の主体の取組状況（県民、企業、NPO、市町村など）

- 市町村教育委員会においては、体力・運動能力調査の結果に基づき、県と連携して、各学校の実態に応じた指導を行っています。
また、被災地の学校施設の復旧整備や仮設運動場の整備を行い、児童生徒の運動環境の充実に取り組んでいます。
- 各学校においては、学校関係者、関係機関等が連携しながら食に関する指導や児童生徒の肥満改善と予防に向けた取組を行い、児童生徒の望ましい生活習慣及び食習慣の形成等に向けた健康教育を推進します。

7 政策項目の総合評価

： 【概ね順調】

- 目指す姿指標2指標は、達成度「A」が1指標、「D」が1指標となっています。児童生徒の体力向上については、運動習慣の形成に向けた取組などにより目標を達成しましたが、児童生徒の肥満については、軽度肥満傾向児を対象とする個別相談指導資料の活用を図っているものの、児童生徒の生活習慣の改善には時間を要することから、目標達成に至ることはできませんでした。
- 県の取組状況の評価は、「順調」であり、学校・家庭・地域が連携した運動に親しむことができる環境づくりや、学校保健体育や食育推進に関する指導者の資質向上など各学校の取組が促進されています。
- 以上のことから、政策項目の総合評価としては、「概ね順調」と判断しました。

8 課題と今後の方向

課題	今後の方向
① 幼児期における運動習慣がその後の運動能力の発達に影響を及ぼすため、運動遊びの重要性が高まってきており、幼児期からの運動習慣形成に向けた取組を推進する必要があります。 また、自家用車やスクールバスによる通学やメデイアの過度な利用など、児童生徒を取り巻く生活環境の変化により運動する子どもとそうでない子どもとの二極化傾向にあり、「運動嫌い」を	① 幼児期における運動遊びの研修会の開催等により、幼児期からの運動習慣の形成への取組が図られるよう地域や幼稚園等へ支援するとともに、児童生徒の体力・運動能力調査結果を踏まえた取組が充実するよう、体力向上課題検討会議や指導者研修会を実施します。

<p>低減するための取組を進める必要があります。</p>	
<p>② 肥満傾向児の出現率が高く、学校、家庭、地域が連携し、望ましい食習慣や基本的生活習慣を形成する必要があります。</p>	<p>② 肥満の改善・予防に係る指導力向上を目指した研修の充実を図るとともに、改訂した家庭啓発用資料等を活用し、学校と家庭が連携して効果的な取組を実施できるよう支援していきます。</p>
<p>総括 以上のことから、健やかな体を育む教育の推進のため、運動に親しむ環境づくりと肥満の改善・予防を旨とし、学校と家庭・地域の連携や被災地の運動環境の向上に向けて引き続き事業を推進していきます。</p>	

V 教育・文化

政策項目No.33：豊かなスポーツライフの振興

1 みんなで目指す姿

幼児から高齢者まで、障がいのある無にかかわらず、生涯にわたりスポーツに親しむことができ、環境が整い、スポーツを楽しみ、また、スポーツを支える活動に参画する機会が増えることにより、誰もが心豊かで活力のある健康的な生活を送っています。

また、第71回国民体育大会・第16回全国障害者スポーツ大会の本県開催を契機に高まった競技力と県民のスポーツに対する関心がさらに高まり、ラグビーワールドカップ2019™の本県開催や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた取組が活発に行われています。

2 政策項目の状況

◎投入コスト

具体的な推進方策	事業数	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の財源内訳		一般	
				国庫	その他		
(1) スポーツの環境づくりと地域に根ざしたスポーツ振興の推進	2	16,148	16,146	0	2,493	0	13,653
(2) 中長期的な視点に立った選手育成や指導者養成の推進	5	274,398	257,032	0	26,939	0	230,093
(3) スポーツ医・科学サポーターの推進	1	21,504	19,001	0	3	0	18,998
(4) 第71回国民体育大会・第16回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた県民参加の促進	0	0	0	0	0	0	0
(5) スポーツの振興による地域活性化の促進	2	470,338	467,252	0	0	0	467,252
(6) 障がい者スポーツの振興	2	26,609	26,380	3,886	0	0	22,494

※ 再掲事業の予算額等は除いて集計しています。

◎目指す姿指標

指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度		
						(H27)	(H28)	
72 スポーツ実施率※	%	52.8	56.0	55.0	62.9	A	D	A
73 国民体育大会天皇杯得点順位	位	37位	20位台	10位台	14位	A	A	A

● スポーツ実施率（週1回以上のスポーツ実施率）の達成度は【A】となりました。計画目標値を達成していませんが、国民体育大会の本県開催やラグビーワールドカップ2019™釜石開催、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催に伴い、スポーツに対する関心が高まったことも要因と考えられることから、今後も平成29年度実績値と同程度の実施率の維持を目指します。

● 国民体育大会天皇杯得点順位の達成度は【A】となりました。

● 具体的な推進方策指標11指標は、「達成」・「概ね達成」が10指標（90.9%）、「遅れ」が1指標（9.1%）となりました。

指標説明

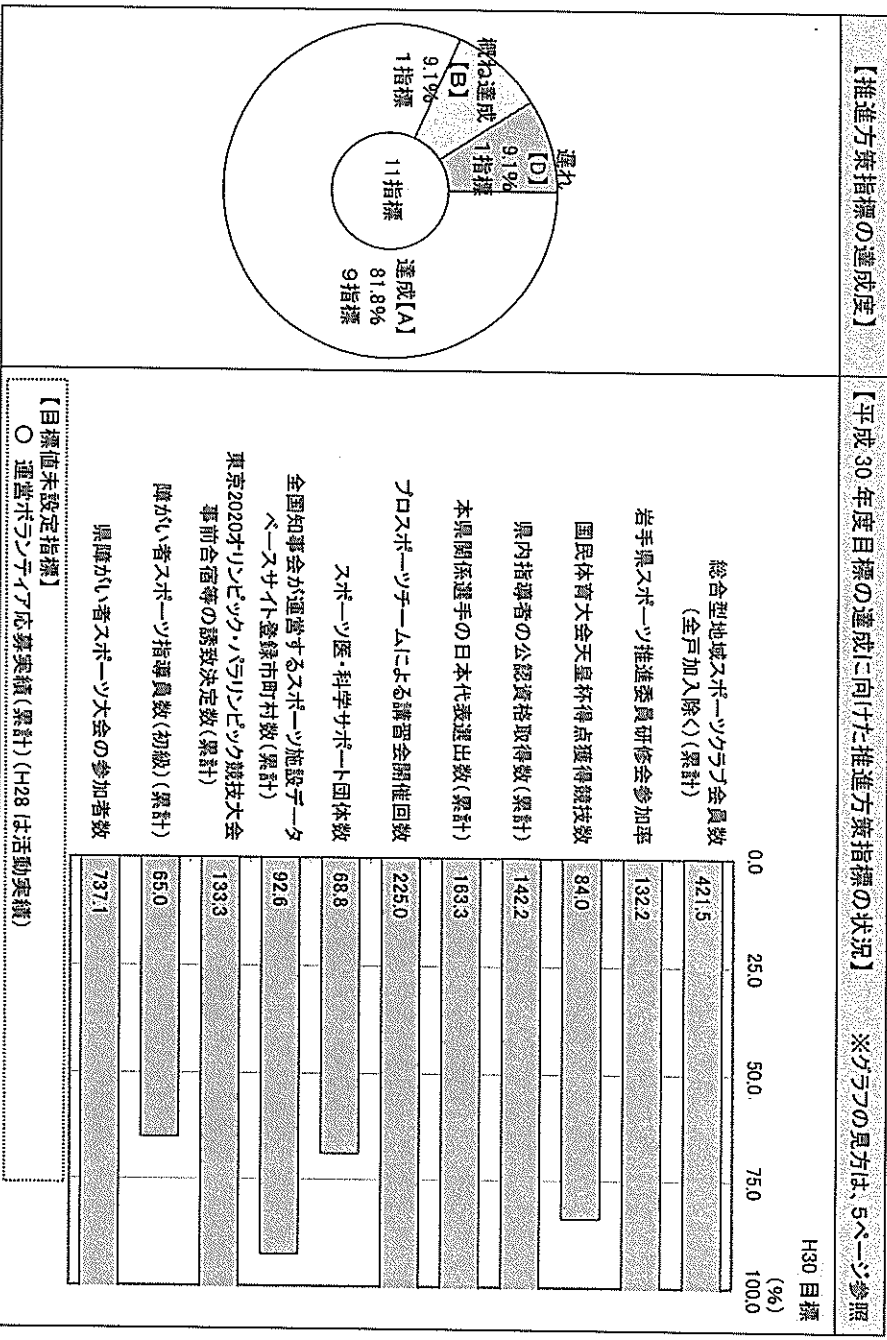
● 平成29年県民意識調査によると、「県出身スポーツ選手の活躍」の重要度は39位、満足度は2位となり、ニーズ度は46位となっています。

【用語解説】

※ スポーツ実施率

週1回以上スポーツをした成人の割合（県民のスポーツ実施状況に関する調査による）。

3 目指す姿を達成するための取組（県の具体的な推進方策）



(1) スポーツの環境づくりと地域に根ざしたスポーツ振興の推進

◎ 具体的な推進方策指標

指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度 (H27)	(H26)
278 総合型地域スポーツクラブ会員数 （全戸加入除く）（累計）	人	9,494	10,200	10,200	12,470	A	A
279 岩手県スポーツ推進委員研修会参加率	%	-	32.0	31.0	42.3	A	B

● 総合型地域スポーツクラブ会員数（全戸加入除く）（累計）の達成度は【A】となりました。クラブの普及を担う広域スポーツセンターの取組などにより計画目標値を達成したところですが、クラブに対する支援制度が平成28年度をもって終了しており、影響を見極める必要があることから、当面は平成29年度実績値と同程度の会員数の維持を目指します。

● 岩手県スポーツ推進委員研修会参加率の達成度は【A】となりました。計画目標値を達成していますが、平成29年度は東北地区スポーツ推進委員研修会との合同開催であったことも要因と考えられることから、今後も引き続き、当初設定した目標値の達成を目指します。

◎ 推進方策を構成する事業実績

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標				成果指標							
				指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI	指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI
総	推進	生涯スポーツ推進費（地域スポーツ推進事業）【スポーツ振興費】	2,016	広域スポーツセンター指導員派遣市町村数	市町村	33	31	B		派遣回数	回	58	58	A	
総	推進	高齢者スポーツ活動振興事業費【スポーツ振興費】	14,130	岩手県民長寿体育祭参加者数	項目	14	14	A		岩手県民長寿体育祭参加者数	人	3,300	3,405	A	

(2) 中長期的な視点に立った選手育成や指導者養成の推進

◎具体的な推進方策指標

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度									
										(H27)	(H28)								
総	国民体育大会	天皇杯得点獲得競技数	20	競技	20	25	28	21	D	A	A								
												県内指導者の公認資格取得数(累計)	2,498	2,600	2,575	2,643	A	A	A
プロススポーツチームによる講習会開催回数	回	50	70	65	95	A	A	A											

● 国民体育大会天皇杯得点獲得競技数の達成度は、過去の実績から入賞が有力と分析していた競技において、得点獲得までには至らなかった競技があったことなどにより、達成度は【D】となりました。

● 県内指導者の公認資格取得数(累計)の達成度は【A】となりました。計画目標値を達成していただきますが、国民体育大会の本県開催やラゲビーワールドカップ2019釜石開催、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催に伴うスポーツへの関心の高まりを生かして、今後、さらに上積みすることを目指します。

● 本県関係選手の日本代表選出数(累計)の達成度は【A】となりました。国民体育大会の本県開催に向けた競技力向上の取組により本県関係選手の競技力が高まったことなどにより計画目標値を達成したところであり、今後、さらに上積みすることを目指します。

● プロススポーツチームによる講習会開催回数の達成度は【A】となりました。プロススポーツチーム等と連携しスポーツ教室や高齢者運動教室の開催などにより計画目標値を達成したところであり、今後、さらに上積みすることを目指します。

◎推進方策を構成する事業実績

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	基期内容指標				成果指標																
				指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI	指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI									
総	国民体育大会	東北総合体育大会選手派遣競技数	23,006	競技	37	38	A	東北総合体育大会選手派遣人数	人	1,141	988	B	B											
														スノーボード選手育成強化事業費(スポーツ振興課)	16,806	回	7	7	A	スノーボード事業体力テスト(チャレソウ2)参加回数	人	300	284	B
総	希望型いわて競技力向上事業費(スポーツ振興課)	180,944	団体	40	41	A	強化事業実施競技種べ団体数	人	1,831	1,831	A	A												
													プロバレーボール女子招待選手参加者数(団体数)	14,248	団体	22	22	A	母体参加者人数	人	422	422	A	
																								県中総体・新人大会出場競技数
県南総体・新人大会出場競技数	48	29	C	県南総体・新人大会出場補助者数	人	1,670	1,559	B																
									東北中学校体育大会出場競技数	6	8	A	東北中学校体育大会出場補助者数	人	12	20	A							
東北高校選手権大会出場競技数	13	16	A	東北高校選手権大会出場補助者数	人	80	62	C																
									全国中学校体育大会出場競技数	4	3	C	全国中学校体育大会出場補助者数	人	5	6	A							
全国高校総体出場競技数	8	5	C	全国高校総体出場補助者数	人	40	8	D																
									総	希望型いわて指導者育成事業費補助(スポーツ振興課)	26,939	競技	8	8	B	強化事業実施競技種べ団体数	人	1,831	1,831	A	A			
県中総体・新人大会出場競技数	21	16	C	県中総体・新人大会出場補助者数	人	385	426	A																
																						県南総体・新人大会出場競技数	48	29
東北中学校体育大会出場競技数	6	8	A	東北中学校体育大会出場補助者数	人	12	20	A																
									東北高校選手権大会出場競技数	13	16	A	東北高校選手権大会出場補助者数	人	80	62	C							
全国中学校体育大会出場競技数	4	3	C	全国中学校体育大会出場補助者数	人	5	6	A																
									全国高校総体出場競技数	8	5	C	全国高校総体出場補助者数	人	40	8	D							

(3) スポーツ医・科学サポートの推進

◎具体的な推進方策指標

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度	
										(H27)	(H28)
総	スポーツ医・科学サポート	団体数	54	70	65	65	A	A	A		

● スポーツ医・科学サポート団体数の達成度は【A】となりました。

◎推進方策を構成する事業実績

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標				成果指標					
				指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI	指標名	単位	計画値	実績値
総	スポーツ医・科学サポート事業費(スポーツ振興課)	19,001	サポートする団体数	団体	69	65	A		サポート推進事業参加選手人数	人	2,200	5,066	A

(4) 第71回国民体育大会・第16回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた県民参加の促進

◎具体的な推進方策指標

指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度		
						(H27)	(H28)	
286 運営ボランティア応募実績(累計) (H28は活動実績)	人	-	-	-	-	-	A	C

- 第71回国民体育大会・第16回全国障害者スポーツ大会開催に係る事業は、平成28年度をもって終了しましたが、団体・大会を契機として養成された地域の指導者やボランティアが、団体・大会後も地域のスポーツ活動を支える立場で活躍できる取組を推進します。

(5) スポーツの振興による地域活性化の促進

◎具体的な推進方策指標

指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度	
						(H27)	(H28)
286 全国知事会が運営するスポーツ施設データベースサイト登録市町村数(累計)	市町村	0	27	22	25	A	A
287 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿等の誘致決定数(累計)	件	0	3	2	4	A	A

- 全国知事会が運営するスポーツ施設データベースサイト登録市町村数(累計)の達成度は【A】となりました。

- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿等の誘致決定数(累計)の達成度は【A】となりました。計画目標値を達成しましたが、東京2020大会に向けた誘致の機運の高まりを生かして、今後、市町村と連携し、さらに上積みすることを目指します。

◎推進方策を構成する事業実績

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標				成果指標					
				指標名	単位	平成29年度		指標名	単位	平成29年度			
						計画値	実績値			達成度	KPI	計画値	実績値
復・後	後	ラビデーワールドカップ2019開催準備費(ラビデーワールドカップ2019推進費)	414,203	機運醸成イベントの開催	回	1	2	A	機運醸成イベント参加者数	人	3,000	3,300	A
復・後	後	スポーツ振興補助推進費(スポーツ振興費)	53,049	機運醸成イベントの開催	回	1	1	A	ホストタウン登録・事前合宿誘致決定数	件	1	2	A

(6) 障がい者スポーツの振興

◎具体的な推進方策指標

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度		
										(H27)	(H28)	
288	後	障がい者スポーツ指導員数(初級)(累計)		障がい者スポーツ育成班	人	133	270	240	222	B	A	B
289	後	障がい者スポーツ大会の参加者数		障がい者スポーツ指導員養成研修の実施	回	1,538	1,600	1,600	1,995	A	A	A

- 障がい者スポーツ指導員数(初級)(累計)の達成度は【B】となりました。

- 県障がい者スポーツ大会の参加者数の達成度は【A】となりました。計画目標値を達成していますが、全国障害者スポーツ大会の本県開催に伴い、スポーツに対する関心が高まったことも要因と考えられることから、今後も参加者数の維持を目指します。

◎推進方策を構成する事業実績

区分	計画	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標				成果指標					
				指標名	単位	平成29年度		指標名	単位	平成29年度			
						計画値	実績値			達成度	KPI	計画値	実績値
後	後	パラリンピック選手育成・強化事業費(スポーツ振興費)	2,800	障がい者スポーツ育成班	回	3	3	A	障がい者スポーツ育成班の参加者数	人	20	28	A
後	後	障がい者スポーツ振興事業費(スポーツ振興費)	23,450	障がい者スポーツ指導員養成研修の実施	回	2	2	A	障がい者スポーツ指導員養成研修指導員数	人	240	222	B